



ゴロスケ報々



●「熱中症」の安全管理講習に参加しましょう●===== 友の会行事のお知らせ

友の会では、野外で事故なく活動できるように毎年テーマを変え「安全管理講習」を行っています。ここ数年では、スズメバチ、マダニ、救急救命などを取り上げてきました。

今年度のテーマは、「熱中症」の予防と対応です。熱中症の名前はご存知でも、実際にどのような症状かということはあまり認知されておらず、時には生命にかかわることもあります。

自分たちが活動する時だけでなく、行事として来園者を引率するような機会の多い友の会の活動を想定した内容も予定しています。

講師は、熱中症予防の研究者で多くの実践経験も積まれているこの分野の第一人者です。専門家による確かな知識を身につけ、しっかりした備えと心がけてこの夏を安全に乗り切ってください。

個人として関心ある方はもちろん、各プロジェクトでもご相談をいただき日頃の活動の安全管理に活かせるようご出席者をご調整ください。

お申し込みは、個人単位でお願いします。

日時：2016年6月26日（日）10時～12時（雨天でも実施）

場所：横浜自然観察の森・自然観察センター研修室

講習題目：野外活動時における熱中症の予防と対応

講師：横浜国立大学 教育人間科学部 教授 田中英登さん

定員：友の会会員30名程度

参加申込：下記の行事受付用アドレスへ、氏名に所属プロジェクトも添えて。

kansatsunomori@gmail.com

担当：中塚（安全管理担当理事）

友の会は、横浜自然観察の森を中心として、身近な自然とふれあい、自然を愛し、自然に学び、自然を守り、育て、自然を愛する人々を育てようということを目的としています。

友の会行事のお知らせ

●原画展のお知らせ●

新しい絵本「月夜のおまつり」の原画を展示します。

見ていただいた方々に夏の夜の森はたくさんのいきものでにぎわっていることを知って、本物に会いたいと思っていただけたらうれしいかぎりです。

- 1、開催期間：7月21日（木）～8月23日（火）
- 2、開催場所：ごろすけ館
- 3、主 催：森の絵本づくりの会

事務局からのお知らせ

●5月定例会報告●

日 時 2016年5月15日（日）13：00～15：30

出席者 青木、井川、池田、大浦（議長）、落合、片岡、関根、高橋も、谷垣、中里、村松、山口、渡部（書記）、古南R、掛下R

議題

1. 行事報告 3月中旬～5月上旬の行事報告、活動報告をしました。
4月の「森を守るボランティア体験」に参加された13名のうち、2名が友の会に入会しました。
2. 行事予定の確認 6月中旬～8月下旬の予定の確認をおこないました。
6月26日（日）10時から、安全管理講習会「野外活動における熱中症予防」があります。
会員どなたでも参加できます。
3. 事務局より
 - ・ゴロ報6月号の内容について、確認しました。
 - ・「秋まつり」参加PJ、内容の話し合いを各PJでお願いします。
 - ・今年度のスタッフ名簿を作成しました。
4. センターより
 - ・環境管理、補修工事について
 - ・30周年記念事業の進捗状況について
 - ・センター主催行事のサポーターについての説明がありました。詳しくは「センターだより」のページをご覧ください。

次回定例会は
7月17日（日）13：00～
観察センター研修室
※定例会は会員の方どなたでも
参加できます。

●5月理事会報告●

日時 2016年5月15日(日) 9:35~11:10

出席者 青木、漆原、大浦、落合、片岡、志益、関根、中里、中塚、村松、山口、吉田、古南 R、掛下 R (欠席：秋元)

1 役員・担当理事互選(総会時に報告済)

会長・編集	山口
副会長	大浦、落合
事務局長	中里
会計	青木
会員交流行事	片岡
会員名簿管理	漆原
ネットワーク	秋元
書記・ホームページ	関根
安全管理	中塚

2 年間スケジュール

・理事会：11/20 中間報告・次年度方針、1/15 次年度事業計画、3/19 総会準備他

3 利用推進会議(日程調整中)

・予定議題：年度報告、その他確認事項(森のマナー、30周年PR等)(前後で保安全管理懇談会)

4 安全管理

・安全管理講習、強風枯枝注意、各保険(ボラ・行事・チェーンソー)手続き方法などについて確認しました。

5 その他

・よこはまの森ニュースレター同封チラシ、公式会員数、秋まつり方針、PJ等名簿、車両通行証掲示徹底、たたら製鉄検討状況などを確認しました。

<次回理事会>

日時 11月20日(日) 9:30~12:00

場所 自然観察センター研修室

議題 1 中間報告・次年度方針

2 安全管理

3 その他

●定例行事の報告「鳥のくらし発見隊」●

鳥のくらし発見隊は2000年にスタートし、今年で17年目になりました。

昨年度1年間をまとめてみたいと思います。

参加者総数は390名。2014年度の410名、2013年度の474名に比べると減少しています。この原因は、雨です。なんと昨年度は12回中6回が雨。特に参加者が増える冬季（11月～2月）は4回中3回が雨。鳥のくらし発見隊のスタッフの中には、かなり強烈な雨男（雨女）が存在するということが、まことしやかにささやかれています。

月別の最高参加者数は4月の67名。このときは3グループに分けて歩きました。それでもやっぱり大人数になるので、現在は50名を超えると4グループにするようにしています。

スタッフは22名。人生のベテランから20代まで、楽しく活動しています。

1月は「鳥くらビンゴ」を実施しています。5×5のますに、この日見られそうな鳥の名前を25種類書き込みます。自分が見たり聞いたりした鳥の名前に○印をつけ、縦横斜め2列そろろうとビンゴです。上がった参加者には、スタッフからのプレゼントがあります。

だれでも気軽に、楽しめるバードウォッチングを目指して、活動しています。（中里）

●森を守るボランティア体験 報告●

4月17日（日）に森を守るボランティア体験「畑で春の生きものさがし」を行いました。当日は小雨がパラつく中、小学生7人を含む13人も参加者がありました。最初にセンターでレンジャーと友の会から説明を行い、「観察の森について」と「友の会の活動について」知ってもらってから、みんなで畑に向かいました。自然に囲まれた畑に到着し、森の生きものたちの畑だという話を聞いてから、里芋の植え付け体験です。土をいじりながら「あっ、何かいた」と子供たちの声。バッタかな？コガネムシの幼虫かな？小雨で生きものを探す時間はとれませんでした。植え付け体験をしながら生きものを発見できました。

畑のあとは炭焼き小屋を見学して、オタマジャクシの待つヘイケの湿地に向かいました。移動中はドクダミ、ヨモギ、ニワトコ、コクサギ等の葉っぱと握手です。春の若葉は香りが強く感じます。手ですくってしまうほどオタマジャクシでにぎやかな湿地では、オタマジャクシとの触れ合いを楽しみました。この日もこの季節ならではの森の姿と出会うことができました。センターに戻ってきてからランチをいっしょに食べ、友の会入会のご案内をして終了しました。

参加者のうち2名が友の会に入会してくれました。

梅雨と普通

この記事がゴロ報に載るころは梅雨入りしているのかな？

子供のころは、梅雨時になると体中がジトジトするほど雨が続いたものだから、最近の梅雨はあっさりとしたものだ。

それでも、雨の日は土日でも人が少なくてのんびり歩けるし、雨が降っていないと見つけにくい生き物もいるので、雨は結構好きだ。

地面をミミズが横切ったり、大きな葉の裏で虫が雨宿りしてたり、このへんにいるかな？と葉の裏を覗くのも楽しいし、ただ、ぼ~っと尾根からモヤが上がっているのを見たり、水面に当たる雨を見てるだけでもいい。

みなさんは、梅雨で連想する生き物ってなんだろう？カエル、かたつむり、ナメクジ。

私は、梅雨一雨一アジサイーかたつむり、だったんだけど横浜自然観察の森で遊ぶようになって、けっこう目に付くのはキセルガイです。

ゴロ報の162号で、しかまさんが円海山域には25種類もの陸貝がいると書かれていますが、キセルガイも陸貝の仲間です。

見た目は名前のまんま、タバコを吸う為の煙管（キセル）に似てるからといわれてます。たしかに細長くてそっくりです。

樹のウロや、ちょっと朽ちている場所、地面の腐葉土の下など、湿っているところによくいるので、雨でなくても見つけることはできますが雨の日の方がたくさん出歩いているように思います。

普段は、樹木などに垂れ下がっているようにしているのですが、雨の日は長い殻を引きずるように動く姿を見ることができ、盛んになにかを食べているように見えます。

また、最近縁あって福島へ遊びに行くことが多く、お土産屋さんで「カンニャボ」なる健康食品をみたことがあるが最初はそれがなんなのか知らなかったが、原材料はなんとキセルガイ。

昔から肝臓によくきく民間薬として飲まれていたそうだ。（森のキセルガイは取っちゃだめだよ）

横浜と福島、場所が違うから住んでいる生き物も当然ちがう。

横浜でごく普通に見られる生き物が、福島ではすごく珍しかったり、その反対もあったり。

いつもそばにいて普通に見ている「普通の生き物」、それは普通じゃないかも知れない。

生き物だけじゃなく梅雨もそうだ。梅雨が無くなったら...

横浜自然観察の森でも、「昔は普通にいたのにね」なんていう言葉がでてくる時が来るかもしれないけど、できるだけ普通にいてほしい。

事務局 漆原

Y OKOHAMA N ATURE S ANCTUARY NEWS 6

横浜自然観察の森・自然観察センターだより

2016年 6月号

お知らせ・お願い

●30周年メッセージ募集

自然観察センターでは30周年を記念した企画展示を行っています。

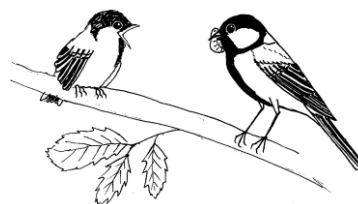
そこで、友の会の皆様や一般の来館者の方から下記項目のメッセージを募集し、30周年記念展示として展示させていただこうと考えております。各プロジェクトの活動時等に用紙をお配りしますので、ご記入の上、レンジャーに提出ください。

また、なかなか観察の森に来られないという方はメールでも受け付けいたします。下記項目をメールに書いていただき、担当の黒川マリア (kurokawa-m@wbsj.org) までお送りください。

1.観察の森で一番の思い出は何ですか？その理由もお書きください。またそれはいつごろですか？

2.観察の森はこれからどんな森になってほしいですか？

※メールの場合は各項目200字以内でお願いいたします。



<保安全管理計画のフォローアップ>

★保安全管理フォローアップの会★ 報告

第1回 5月7日(土) 13時~15時

○参加者 友の会8名(篠原由紀子さん、上原明子さん、大浦晴壽さん、藤原功さん、片岡章さん、落合道夫さん、大越哲朗さん、関根和彦さん) レンジャー3名(古南幸弘、掛下尚一郎、黒川麻紀野)

○内容 桜林は昨年度検討した計画に基づいて3月までに3回目の伐採を行い、20本の外来種(コブシ、ヤマモモ、カスミザクラ)・園芸種(ソメイヨシノ、サトザクラ)を伐採しました。その後の様子を一回り見て歩きました。そして、一昨年度伐採した区画(Ⅳ区)と、まだ伐採してない区画(Ⅰ区南)に設置した5m四方の調査区を各1ずつ、2班に分かれて、草本層の種類を調査しました。結果は、Ⅰ区南で47種、Ⅳ区で64種が記録されました(前年は45種と49種)。この続き(昨年度伐採した区画の草本層の記録)は次回、行います。

次回 7月2日(土) 13時~15時 内容: 桜林の伐採跡の植生の観察・記録

集合: 研修室

雑木林管理ゾーン(主に桜林)のモニタリングと、植生管理の今年度の実施計画のチェックを行います。調査、簡単な作業を行いますので活動的な服装でおいでください。帽子、飲み物をお忘れなく。

◎資料の準備の都合で、ご出席いただける方は、前日までに古南か、黒川あきのみまでご連絡ください。

★保安全管理懇談会(前期) 7月18日(月休) 15時~17時 研修室にて

園内の環境管理について、横浜市の担当者と年に2回、情報共有・意見交換を行っています。今回は今年度、横浜市とレンジャーの行う環境管理作業(草刈や伐採など)や補修工事の計画についてご説明し、意見交換を行います。園内の環境管理に関心をお持ちの方なら、どなたでもお越しください。

◎資料の準備の都合で、ご出席いただける方は、前日までに古南か、黒川あきのみまでご連絡ください。

主催行事のサポーターを募集中！

ゲンちゃんヘイちゃんの紙芝居劇場

◆日時 6月25日(土) (雨天の場合は翌日)

紙芝居を使ってホタルの生態を解説し、観察マナーを啓発します。1晩で200人～500人の方が参観されます。紙芝居を読む以外にも、拍子木や観察場所への誘導など、様々な役割があります。

■集合：17時半 自然観察センター研修室 ■解散：20時過ぎ (行事の時間は19時～20時)

■持ち物：軽い夜食・飲み物・長袖・長ズボン・運動靴

■雨天延期・中止の場合は、当日の担当レンジャーからご連絡いたします。

親子向け自然調査体験イベント「いきものを知る守るシリーズ～水辺のいきもの調査隊～」

小学生とその保護者が、生き物の調査や保護作業を体験するイベントです。

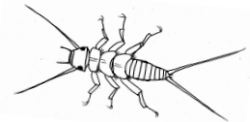
◆日時 7月24日(日)・8月6日(土) 10時～15時

(別々の参加者に対し同内容で2回行います)

サポーターの方の生き物の知識の多寡は問いません。主に安全管理や観察の補助にご協力いただきます。

★以上についてお申込み・お問合せは、レンジャー黒川マリアまでお願いします

E-mail: kurokawa-m@wbsj.org



【報告】

開園30周年記念 森のクイズラリーが無事終了！！

4/29～5/5の間に「森のクイズラリー」を開催しました。ゴールデンウィーク中に主催行事を行うのは久しぶりのことで、参加者はなんと650人にのぼりました。友の会からは多くの方々にお手伝いしていただき、何とか乗り切ることができました。ありがとうございました。

☆☆ 4/10～6/9 ☆☆

ホランアソウ

ありがとう

4/20 雑木林ファンクラブ 大越哲朗さん：看板たて寄贈

4/29～5/5 中里幹久さん、上原明子さん、水上重人さん、岩崎由春さん、

西山健太郎さん、武田正人さん、武田冬馬さん、小杉慶子さん、ほか期間中活動されていたプロジェクトの方々：森のクイズラリー運営補助

5/7 安全管理フォローアップの会にご出席いただいた皆さん

5/14 雑木林ファンクラブ 谷垣勝彦さん：トラクターのバッテリー交換

雑木林ファンクラブ武田正人さん、谷垣勝彦さん：生態園WC前の犬つなぎ杭の設置

5/25 水上重人さん：ホタル調査(6/1、8も)

5/29 鳥のくらし発見隊 中里幹久さん、上原明子さん 矢島静さん、西村実さん

「親子でバードウォッチング」の運営補助

4/10～6/9 カワセミファンクラブの皆さん：展示用野鳥・昆虫写真、自然情報のご提供

4/10～6/9 事務局内グループ「野草の調査と保護」の皆さん：自然情報のご提供

みなさん、ありがとうございました。

横浜自然観察の森 自然観察センター (月曜休館・祝日の場合はその翌日)



〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1

TEL:045-894-7474/FAX:045-894-8892

E-mail: yokohama-nc@wbsj.org

<http://www.wbsj.org/sanctuary/yokohama/>

行先 黒川マリア

行事スケジュール 6月～8月

■：センター行事
●：友の会行事
★：共催行事

●友の会 季節行事●

●「熱中症」に関する安全管理講習

6/26(日) 10:00～12:00

場所：自然観察センター研修室

申込：kansatsunomori@gmail.com まで

定員：友の会会員30名程度

→1ページ参照

●原画展

7/21(木)～8/23(火)

内容：新しい絵本「月夜のおまつり」の原画を展示します。

場所：ごろすけ館

担当：森の絵本づくりの会

→2ページ参照

●自然観察センター主催行事●

■【ゲンちゃん・ハイちゃんの紙芝居劇場】

6/18(土) 6/25(土)

19:00～20:00

(雨天時は翌日に延期)

集合場所：自然観察センター前

■【生きものを知る守るシリーズ

～水辺のいきもの調査隊～

7/24(日)、8/6(土) 両日同内容

10:00～15:00

(雨天時は7/30、8/13に延期)

対象：小学生と保護者40名

申込：イベント名、日時、全員の名前、お子様の学年、電話番号、返信先、どこで知ったかを書いてEメール、FAX、往復はがきで

締切：7/15

☆ボランティアさん募集！詳しくは6、7ページをご覧ください。

●定例行事●

★森を守るボランティア体験 偶数月第3日曜

～友の会の活動内容紹介とルールを～

8/21(日) 9:30～14:00 雨天催行

受付：直接、自然観察センターの研修室へ

対象：どなたでも ※小学生以下は保護者同伴

*会員の方は、ぜひ一度は参加して下さい。

●友の会 定例行事●

●季節の森を歩こう(園内の自然案内)

～季節の変化や生き物のつながりを楽しみながら～

7/3(日)・8/7(日)

1回目 11:00～ 2回目 13:00～

受付：30分前から 自然観察センター前にて

対象：どなたでも

担当：森の案内人・ハンミョウの会 毎月第1日曜

●定点カメラで動物調査 →6ページ参照

7/9(土)、8/13(土)

9:30～12:00

※雨天の場合、日程を変更する可能性あり。センターに確認のこと。

対象：友の会会員向け

持ち物：汚れても良い、白っぽい服、動きやすい靴で。タオル、水筒持参

集合：ゴロスケ館集合

活動日：5月～11月の毎月第2土曜日

●みんなでバードウォッチング(野鳥観察)

～のんびり楽しむバードウォッチング～

7/10(日)・8/14(日)

9:00～13:00 雨天中止

受付：自然観察センター前にて 対象：どなたでも

担当：鳥のくらし発見隊 毎月第2日曜

●森の絵本を楽しもう

～簡単ミニ絵本づくりと読み聞かせ～

7/20(水)・8/24(水)

10:30～12:00 絵本製作

受付：ボランティアルーム 対象：どなたでも

担当：森の絵本づくりの会 毎月第3水曜

●畑と作物をつくろう

～生き物にあふれた畑を目指して～

7/16(土) ※8月お休み

10:00～12:00 雨天中止

受付：自然観察センター前にて 対象：どなたでも

担当：畑プロジェクト 8月を除く毎第3土曜日

●自然と遊ぼう(園内の自然案内)

～ゲーム感覚で、あそびながら自然とふれあい～

6/25(土)・7/23(土)・8/27(土)

1回目 13:00～ 2回目 14:00～

受付：30分前から 自然観察センター前にて

対象：子どもから大人までどなたでも

担当：自然と遊ぼう 毎月第4土曜

(※12月のみ第2土曜)

発行日 2016年6月19日
発行 横浜自然観察の森友の会
F A X 045-894-8892
E-mail: kansatsunomori@gmail.com